

分野	専門分野	科目名	母性看護学概論
時間	15時間	開講時期	1年次（後期）
講師名	外部講師		
科目目標	1. 母性看護学のあり方、対象の特徴、セクシャリティについて理解できる。 2. リプロダクティブヘルス/ライツ、ヘルスプロモーションについて理解できる。 3. 母性看護の変遷を知り、法律と施策の観点から現状を理解できる。また、看護が提供される職種や提供システムについて理解できる。 4. 女性のライフサイクル各期における身体的・精神的・社会的特徴を理解できる。 5. リプロダクティブヘルスケアについて理解できる。		
講義形態	①講義・演習		
講義内容			
1. 母性とは 2. 母子関係と家族発達 3. セクシュアリティ 4. リプロダクティブヘルツ/ライツ 5. ヘルスプロモーション 6. 母性看護のあり方、倫理・安全・事故予防 7. 母性看護の歴史的変遷と現状 8. 母性看護の提供システム 9. 女性のライフサイクルにおける形態・機能の変化・健康と看護 10. ライフサイクルと家族 11. 母性の発達・成熟・継承 12. 思春期・性成熟期・更年期・老年期の健康と看護 13. 家族計画 14. 性感染症とその予防 15. HIVに感染した女性・性暴力を受けた女性に対する看護 16. 人工妊娠中絶と看護 17. 喫煙と女性の健康 18. 児童虐待と看護 19. 国際化社会と看護			
【テキスト／参考文献】			
医学書院 系統看護学講座 専門分野 母性看護学[1]母性看護学概論			
【評価】			
学科試験 筆記；100点をもって満点、60点をもって合格とし、60点未満を不合格とする			